

平成26年度第1回経営協議会議事要録

- 1 日 時 平成26年5月26日(月) 14:15～15:50
- 2 場 所 ホテルアークリッシュ豊橋 4階「テラスルーム」
- 3 出席者 議長 学長
小畑委員, 合田委員, 佐原委員, 古野委員(委任状提出), 武藤委員, 吉川委員(委任状提出), 大貝委員, 井上委員, 鈴木委員, 寺嶋委員
- 4 列席者 水谷監事, 石川監事, 神野特別顧問

5 議 題

[審議事項]

- (1) 学長選考会議委員の選出について

[報告事項]

- (1) 国立大学法人の機能強化等に関する意見交換について
- (2) 平成26年度監事監査計画について
- (3) 中期計画の変更の認可等について
- (4) 平成25事業年度の決算状況について
- (5) 平成25年度資金運用実績について
- (6) 平成26事業年度長期借入金償還計画の認可(学生宿舎新築に係る長期借入金)について
- (7) 機能強化に向けたグローバル教育の戦略について
- (8) 平成27年度概算要求について
- (9) その他
 - ア 外部資金受入状況及び科学研究費助成事業採択状況について
 - イ 平成26年度科学研究費助成事業交付内定状況について

[その他事項]

- (1) 平成26年度経営協議会の日程について
- (2) 豊橋技術科学大学関係新聞記事について

6 議 事

議事に先立ち、議長から新構成員の紹介があった。

また、平成25年度第6回議事要録(案)について、原案どおり確認された。

[審議事項]

- (1) 学長選考会議委員の選出について

学長から、資料「審議1」に基づき、学長選考会議委員の選出について説明の後、合田委員から、小畑委員、古野委員、武藤委員及び吉川委員の4名を推薦する旨の提案があり、小畑委員及び武藤委員については、就任の承諾が得られ、審議の結果、学長選考会議委員として選出された。

なお、学長から、欠席の古野委員及び吉川委員については、事前に推薦された場合は承諾する旨の確認が取れており、また、委任状の提出もあったことから、就任の承諾を得られたものとして扱う旨説明があった。

[報告事項]

- (1) 国立大学法人の機能強化等に関する意見交換について

学長から、資料「報告1」に基づき、平成26年4月18日に文部科学省にて実施された国立大学法人の機能強化等に関する意見交換について、報告があった。

また、平成26年4月25日に閣議決定された、学校教育法及び国立大学法人法の一部を改正する法律案の概要について、併せて報告があった。

(2) 平成26年度監事監査計画について

学長から、資料「報告2」に基づき、平成26年度監事監査計画について、国立大学法人豊橋技術科学大学監事監査規程第6条の規定に基づき、監事により作成され、学長に提出された旨、報告があった。

また、水谷監事及び石川監事から、平成25年度重点監査事項報告（中間まとめ）及び平成26年度重点監査事項について、説明があった。

(3) 中期計画の変更の認可等について

寺嶋副学長から、資料「報告3」に基づき、組織名称の変更等に伴い、経営協議会の承認を得て、文部科学大臣に申請中であった中期計画の変更について、平成26年3月31日付けで認可された旨、報告があった。

(4) 平成25事業年度の決算状況について

鈴木理事・事務局長から、資料「報告4」に基づき、現時点における平成25事業年度の決算状況について、報告があった。

なお、平成25事業年度決算の確定版及び詳細については、次回の経営協議会にて説明予定である旨、補足説明があった。

(5) 平成25年度資金運用実績について

鈴木理事・事務局長から、資料「報告5」に基づき、平成25年度資金運用実績について、報告があった。

(6) 平成26事業年度長期借入金償還計画の認可（学生宿舍新築に係る長期借入金）について

鈴木理事・事務局長から、資料「報告6」に基づき、平成26事業年度長期借入金償還計画に係る文部科学大臣の認可について、報告があった。

(7) 機能強化に向けたグローバル教育の戦略について

井上理事・副学長から、資料「報告7」に基づき、機能強化に向けたグローバル教育の戦略について、報告があった。

併せて、本学のグローバル教育の戦略として、文部科学省と日本学術振興会が公募している「平成26年度スーパーグローバル大学創成支援プログラム」申請への計画について、報告があった。

なお、スーパーグローバル大学創成支援プログラムの申請内容については、次回の経営協議会にて報告予定である旨、補足説明があった。

また、主な意見は次のとおり。（意見に対する回答含む。）

- ・グローバル化が推進されるなか、スーパーグローバル大学創成支援プログラムへの申請は良い取組である。是非、他の大学をリードしていただきたい。
- ・民間企業では、TOEICスコアについて730点以上を採用条件としている企業もある。本コースの修了要件として、650点以上ではなく、もう少しスコアを上げてほしいのではないかと。
- ・海外で仕事をするためには、論理的思考が重要である。論理的思考力の向上に繋がるプログラムを進めていただきたい。
- ・TOEICスコアについては、修了要件の一つに過ぎないが、いただいた意見を参考に、教職員のスキルアップも視野に入れながら、更に検討していきたい。

(8) 平成27年度概算要求について

学長から、資料「報告8」に基づき、文部科学大臣に要求予定である平成27年度概算要求の事業、概要及び経過等について報告があった。

なお、詳細については、次回の経営協議会にて説明予定である旨、併せて説明があった。

(9) その他

ア 外部資金受入状況及び科学研究費助成事業採択状況について

研究支援課長から、資料「報告9-1」に基づき、平成21年度から平成25年度までの外部資金受入状況及び科学研究費助成事業採択状況について、報告があった。

イ 平成26年度科学研究費助成事業交付内定状況について

研究支援課長から、資料「報告9-2」に基づき、平成26年度科学研究費助成事業交付内定状況について、報告があった。

[その他事項]

(1) 平成26年度経営協議会の日程について

総務課長から、資料「その他1」に基づき、平成26年度経営協議会の日程について、報告があった。

(2) 豊橋技術科学大学関係新聞記事について

学長から、資料「参考」に基づき、平成26年3月13日から平成26年5月15日までの本学関係新聞記事について、報告があった。

以 上